

## 広域連合の運営状況について

### 1 石川県後期高齢者医療広域連合の概要

#### (1) 後期高齢者医療制度の概要

後期高齢者医療制度の被保険者は75歳以上の方と65歳から74歳までの一定の障害がある方です。制度の運営は、都道府県ごとに設置され、各都道府県内の全市町村が加入する後期高齢者医療広域連合が主体となり、市町村と事務を分担して行われます。

給付は、国民健康保険や被用者保険などと概ね同じしくみです。

医療給付に要する財源は、主に公費による負担、国民健康保険や被用者保険など現役世代からの支援金(交付金)及び後期高齢者からの保険料によって賄われます。

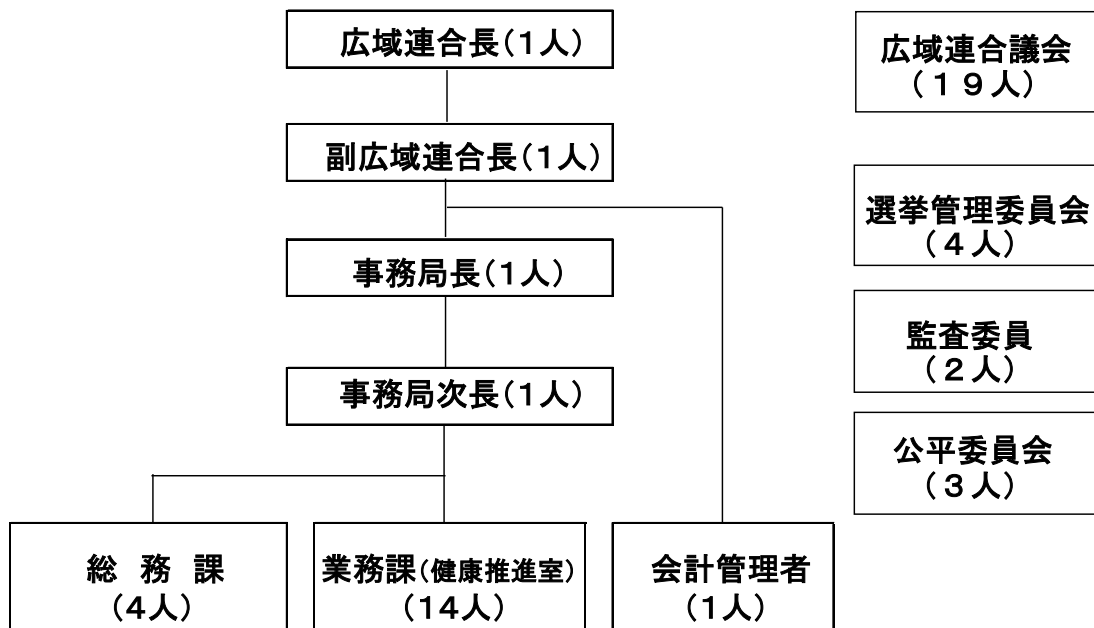
#### (2) 石川県後期高齢者医療広域連合の組織の概要

項 目		主 な 内 容
①	名 称	石川県後期高齢者医療広域連合
②	組織する地方公共団体	県内全市町(11市8町)
③	広域連合設立日	平成19年2月1日
④	処理する事務	後期高齢者医療制度の事務 (保険料徴収、窓口業務は市町で処理)
⑤	事務所の位置	金沢市幸町12番1号 石川県幸町庁舎5階
⑥	執行機関等の選出方法	広域連合長(県内全市町長の投票により選挙) 副広域連合長(広域連合長が議会の同意を得て選任) 選挙管理委員会委員(議会において選挙) 監査委員(広域連合長が議会の同意を得て選任) 公平委員会委員(広域連合長が議会の同意を得て選任)
⑦	議会組織と議員の選任方法	議会の議員定数19人 各市町1人(長又は議員)を各市町議会で選挙 任期は、長又は議員としての任期 議員のうちから議長及び副議長1人を選挙
⑧	経費の支弁方法	市町負担金や国県支出金等で運営 市町負担金のうち共通経費の負担割合 均等割10%、高齢者人口割45%、人口割45% 市町負担金のうち医療給付に要する経費の負担割合 各市町の給付費に応じて負担すべき額

### (3) 石川県後期高齢者医療広域連合設立の経過

年 月 日	経緯・経過
H18.6.13	広域連合設立準備検討会の設置
H18.9.1	石川県広坂庁舎2号館3階に広域連合設立準備会事務局設置
H18.11月～12月	各市町議会において、広域連合規約の議決
H19.1.17	広域連合設立申請(全市町長から知事に対し広域連合設置許可を申請)
H19.2.1	広域連合設立許可書交付、石川県後期高齢者医療広域連合設立 広域連合長選挙実施
H19.4.1	石川県幸町庁舎5階に事務所開設
H20.4.1	後期高齢者医療制度の施行

### (4) 石川県後期高齢者医療広域連合の組織図（令和3年度）



## 2.後期高齢者医療の運営状況

### (1)被保険者数

○令和2年度は、前年度に比べ1,029人(0.6%)の微増となっている。

区 分	平成 28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度
被保険者数(人)	157,720 (5,192)	162,399 (4,904)	166,653 (4,685)	170,878 (4,465)	171,907 (4,338)
対前年度増減数(人)	4,044	4,679	4,254	4,225	1,029

※被保険者数は各年度の月末人数の平均  
※( )は内数で障害認定者数

(参考)今後の被保険者数(推計値) ※令和4年度から大幅に増加(団塊世代の加入)

区 分	令和 3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
被保険者数(人)	172,688	180,966	189,662	197,762	203,287
対前年度増減数(人)	781	8,278	8,696	8,100	5,525

### (2)保険給付費

○令和2年度は、新型コロナによる受診控え等により、前年度に比べ61億円(3.9%)の減少となっている。一人当たり給付費も同41千円(4.5%)の減少となっている。

区 分	令和元年度	令和2年度	増減額(件)	増減率	
保険給付費総額	1,576億円	1,515億円	▲61億円	▲3.9%	
うち医科(入院)	796億円	760億円	▲36億円	▲4.5%	
件数	162,297件	150,995件	▲11,302件	▲7.0%	
医科(外来)	389億円	371億円	▲18億円	▲4.6%	
件数	2,387,719件	2,277,950件	▲109,769件	▲4.6%	
調剤	223億円	220億円	▲3億円	▲1.3%	
1人当たり	(年額)	922,149円	881,035円	▲41,114円	▲4.5%
	(月額)	76,846円	73,420円	▲3,426円	▲4.5%

※保険給付費は葬祭費、審査支払手数料等含む

### (3)保険料率

○平成26・27年度以降「据え置き」としている。(均等割額 47,520円、所得割率 9.33%)

区 分	年度	平成24・25	平成26・27	平成28・29	平成30・31	令和2・3
		引き上げ	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き
均等割額(円)		47,520				
所得割率(%)		9.33				
賦課限度額(円)		550,000	570,000		620,000	640,000

※ 珠洲市(～H25 特例適用 均等割 45,720円、所得割 8.97%)

(4) 保険料の軽減(所得の低い方への軽減措置)

○均等割額の軽減特例措置(本則7割→9割、8.5割)は、令和元年度から段階的に見直しが行われ、令和3年度から本則どおり(7割、5割、2割)。

区 分	平成 28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度
軽減割合 (均等割額)	9割、8.5割、5割、2割			8.5割、8割 5割、2割	7.75割 7割、5割 2割	7割 5割 2割
元被扶養者軽減 ※						

※令和元年度より資格取得後2年間は5割軽減、3年目以降は軽減なし

(参考) 1人当たり賦課額(均等割額+所得割額)

区 分	平成 28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度	3年度
軽減前(円)	86,594	87,256	88,472	88,744	88,976	88,340
軽減後(円)	60,966	63,271	65,641	67,551	69,233	70,199

※確定賦課時点(6月)

○軽減対象者は、軽減判定の所得基準額の引き上げもあり全体的に増加傾向にある。

軽減区分	令和2年度		令和3年度		増減人数	増減率
	人数	構成割合	人数	構成割合		
R2:7.75割、R3:7割	44,275	25.3%	73,155	42.1%	264	0.4%
R2・R3:7割	28,616	16.4%				
小計	72,891	41.7%				
5割	21,701	12.4%	22,082	12.7%	381	1.8%
2割	18,438	10.6%	19,155	11.0%	717	3.9%
合 計	113,030	64.7%	114,392	65.8%	1,362	1.2%
元被扶養者軽減	1,929	1.1%	1,455	0.8%	▲474	▲24.6%

※人数は確定賦課時点(6月)

(5) 保険料収納率

○引き続き全国平均を上回るとともに、令和2年度は口座振替の推進等により前年度比プラスとなっている。

区 分	平成 28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度
収納率	99.55%	99.53%	99.49%	99.47%	99.56%
対前年度増減	0.0P	▲0.02P	▲0.04P	▲0.02P	0.09P
全 国	99.32%	99.36%	99.40%	99.40%	99.53% (速報値)

※Pは増減ポイント

(6) 健診受診率

○引き続き全国平均を上回っている。  
 なお、令和2年度は新型コロナによる外出抑制等により前年度を下回っている。

区 分	平成 28年度	29年度	30年度	令和 元年度	2年度
受診率	33.7%	34.4%	34.7%	35.0%	32.5%
対前年度増減	0.7P	0.7P	0.3P	0.3P	▲2.5P
全 国	28.0%	28.6%	29.4%	28.5%	—

※Pは増減ポイント

(7) 令和3年度保険給付費の動向(3月～11月診療分)

○入院、外来は、前年度を上回っているが、元年度の水準までには至っていない。  
 調剤は、薬価のマイナス改定の影響もあり減少傾向が続いている。

区 分	R3 (3月～11月)	対R2同期比		対R1同期比	
		増減額	増減率	増減額	増減率
合 計	1,167億円	32.3億円	2.8%	▲15.9億円	▲1.4%
うち 入院	579億円	13.9億円	2.5%	▲15.0億円	▲2.5%
外来	294億円	13.7億円	4.9%	▲0.3億円	▲0.1%
調剤	165億円	▲1.8億円	▲1.1%	▲3.7億円	▲2.2%

※11月診療分(合計)は一部暫定値含む

(8) 診療報酬の改定状況

区 分	R4	R2	(H31)	H30	H28
1. 診療報酬本体	+0.43%	+0.55%	+0.41%	+0.55%	+0.49%
2. 薬価等					
① 薬価	▲1.35%	▲0.99%	▲0.51%	▲1.65%	▲1.22%
② 材料価格	▲0.02%	▲0.02%	+0.03%	▲0.09%	▲0.11%

※原則2年毎に改定、H31は10月実施(消費税対応)

(9) 2割負担の対象者数

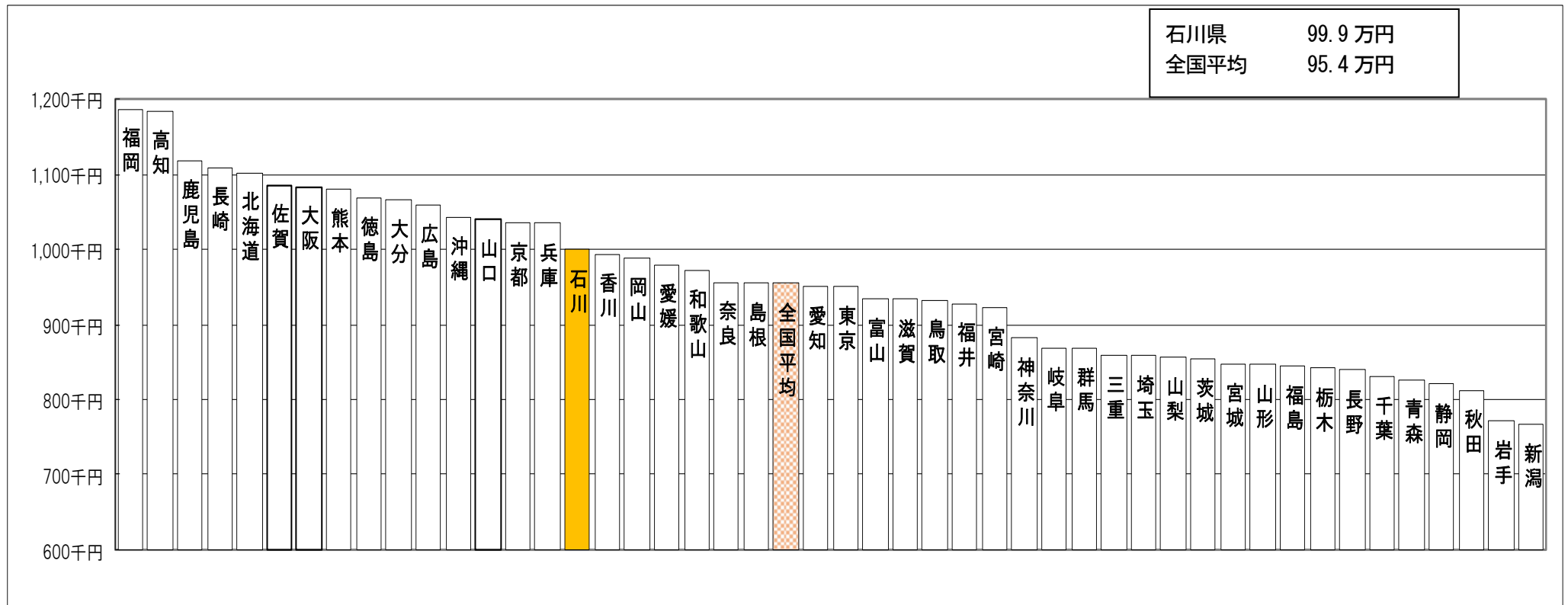
石川県 約3.2万人(18.6%)      全国 約370万人(20.5%)

※厚労省による推計値(R2.7月時点の後期高齢者の所得状況等に基づく)

## 一人当たり医療費について

## 【全国】都道府県別の一人当たり医療費（令和元年度）

- 石川県は、全国平均より約4万円高く、全国順位は第16位
- 全国的に見ると、北海道と西日本が高く、東日本が低い傾向にある。

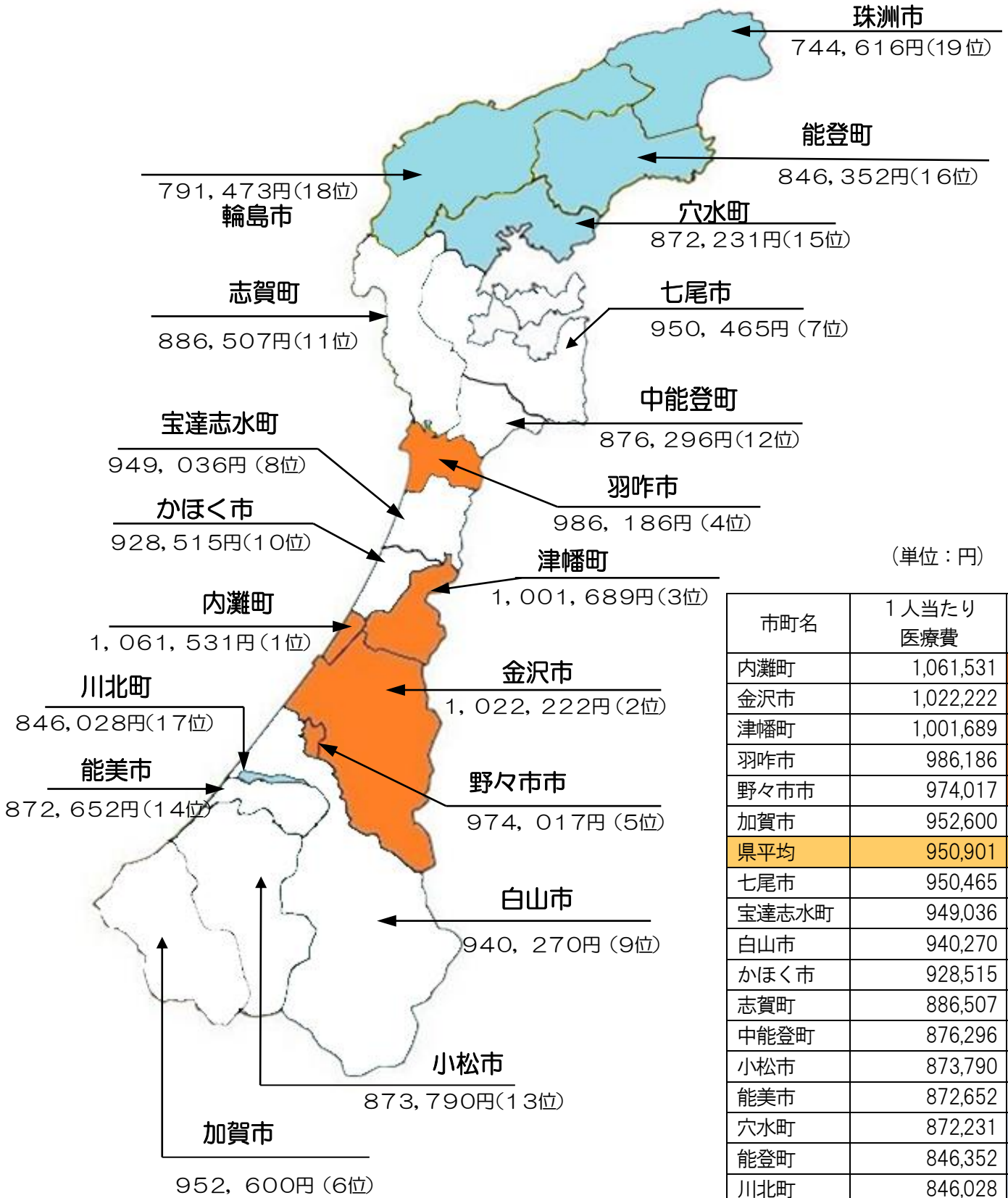


1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 平 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47  
位 位 位 位 位 位 位 位 位 位 位 位 位 位 位 位 均 位

※【厚生労働省:令和元年度後期高齢者医療事業状況報告(年報)】より

【県内】市町別の1人当たり医療費（令和2年度）

医療懇話会	資料 No.1-3
令和4年1月27日配布	



市町名	1人当たり医療費	順位
内灘町	1,061,531	1位
金沢市	1,022,222	2
津幡町	1,001,689	3
羽咋市	986,186	4
野々市市	974,017	5
加賀市	952,600	6
県平均	950,901	
七尾市	950,465	7
宝達志水町	949,036	8
白山市	940,270	9
かほく市	928,515	10
志賀町	886,507	11
中能登町	876,296	12
小松市	873,790	13
能美市	872,652	14
穴水町	872,231	15
能登町	846,352	16
川北町	846,028	17
輪島市	791,473	18
珠洲市	744,616	19
(参考)		
R1 県平均	996,719	

※当広域連合集計データ